



平成26年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

10月2日(木)

組み合わせ及びスタート時間表

於: 中条ゴルフ倶楽部

(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

参加者数 136名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	山本 順平	立川国際
		西田 豊明	富士小山
		山森 恵一	都留
		原田 光則	多摩
2	7:39	山宮 邦夫	府中
		呉屋 朝幸	青梅
		田葉 正信	龍ヶ崎
		田淵 章	中条
3	7:48	石塚 隆	都
		杉本 薫	水戸グリーン
		西村 國彦	袖ヶ浦
		山田 隆持	戸塚
4	7:57	吉坂 一實	熊谷
		谷 猛夫	東松山
		遠藤 斌	南摩城
		河村 友正	龍ヶ崎
5	8:06	稲川 俊之	武蔵松山
		兼松 忠	寄居
		込谷 久雄	東京五日市
		佐久間 義雄	姉ヶ崎
6	8:15	伊藤 正利	カナリヤガーデン
		深澤 一三	グレンオックス
		森 文徳	真名
		阿部 孝信	日光
7	8:24	山田 勸	東千葉
		横尾 博	オーク・ヒルズ
		白井 敏夫	総武
		河本 徳三朗	相模原
8	8:33	林 三郎	茨城
		滝沢 信夫	草津
		延田 政弘	成田ハイツリー
		安室 博明	ロイヤルスター
9	8:42	植松 進一	平川
		佐野 高志	嵐山
		安藤 謙治	八王子
		石田 俊男	扶桑

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	8:51	田中 和明	寄居
		高橋 正次	霞台
		大和田 康夫	草津
		佐藤 正信	GMG八王子
11	9:00	三枝 節	藤ヶ谷
		土屋 貞雄	新千葉
		星野 正治	武蔵野
		内山 訓治	船橋
12	9:09	鈴木 由蔵	桜
		井上 行信	大厚木
		小澤 達	東京湾
		小川 透	岡部チサン
13	9:18	渡辺 富夫	矢板
		野中 征夫	赤羽
		中島 雄一	越生
		古庄 弘	東筑波
14	9:27	江原 義夫	鷹
		神戸 誠	太田双葉
		斉藤 裕一	鹿沼
		北島 正一	武蔵
15	9:36	源川 勝彦	中条
		竹村 昭雄	嵐山
		工藤 利明	埼玉国際
		山本 広市	総武
16	9:45	安部 俊人	春日居
		金田 昌富	筑波
		石井 重次	メイプルポイント
		藤方 修三	霞台
17	9:54	白浜 茂靖	オリムピック
		金子 誠	上総モナーク
		林 瑞祥	嵐山
		澁谷 重氏	新千葉

組	時間	氏名	所属
18	7:30	森村 武夫	清川
		小原 久仁視	穂高
		新谷 満	スプリングフィールズ
		橋本 邦夫	茨城
19	7:39	宍戸 英明	ノーブルウッド
		石井 孝一	千葉夷隅
		川端 和憲	小千谷
		安田 進	千葉新日本
20	7:48	渡辺 和喜	船橋
		伊藤 佐一	日高
		松山 信彦	セゴビア
		山本 秋夫	大厚木
21	7:57	渡辺 善一	相模湖
		清水 恵	上毛森林
		市川 隆夫	赤城
		福島 克彦	クリスタル
22	8:06	川田 充利	白鳳
		工藤 次郎	戸塚
		片野 誠一	青梅
		山田 耕市	太田双葉
23	8:15	島村 弘行	皆川城
		八木岡 秀司	武蔵野
		大関 利男	千葉
		石井 幹	千葉桜の里
24	8:24	熊倉 将	ラインヒル
		丸 善治	館山
		久田 寿男	武蔵
		中山 照朗	都留
25	8:33	高橋 雄二	皐月・佐野
		元木 幸治	藤岡
		倉持 義郎	石岡・ウエスト
		小野里 篤雄	レーサム
26	8:42	若田 直樹	桜
		入野 康昭	水戸
		富田 文雄	茨城
		相田 喜久夫	芳賀

組	時間	氏名	所属
27	8:51	関谷 良明	飯能グリーン
		根岸 修一	埼玉国際
		鶴澤 和	東千葉
		生居 慎司	日本海
28	9:00	大井 敏男	富士御殿場
		富澤 良二	東京五日市
		山中 茂	草津
		赤間 貴夫	岡部チサン
29	9:09	北原 弘	伊豆にらやま
		高木 克巳	青梅
		小林 隆行	戸塚
		石井 米二郎	中央都留
30	9:18	関口 茂	赤城国際
		小久保 武夫	小川
		佐藤 幸雄	藤ヶ谷
		野上 直彦	伊豆にらやま
31	9:27	板橋 理	東松山
		青山 喜美男	秦野
		高山 薫	嵐山
		上重 修	東千葉
32	9:36	矢吹 元良	ゴールデンレイクス
		北裏 富麿	東松山
		新津 淳	日光
		松井 滋	成田ハイツリー
33	9:45	木村 芳雄	埼玉国際
		今井 喜平	相模原
		杉崎 久實	フレンドシップ
		神村 種臣	藤ヶ谷
34	9:54	加藤 明	鎌ヶ谷
		長谷川 公彦	小田原・松田
		小野 進	龍ヶ崎
		栗原 宏之	扶桑

平成 26 年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

開催日 : 10月2日(木)3日(金)

開催コース : 中条ゴルフ倶楽部

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 199 ページ参照、2014-2015 ゴルフ規則裁定集 76 ページ 4-1/1 参照)

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレイヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレイヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - c. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
7. プレー禁止の修理地
6 番および 14 番ホールにある花壇はプレー禁止の修理地とし、その上に球があつたりスタンスや意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 25-1b(i)による救済を受けなければならない。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 16 番ホールの予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレイヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 50 球を限度とする。

競技委員長 酒 巻 一 生

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	368	482	170	328	500	401	368	184	419	3220
Par	4	5	3	4	5	4	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
362	503	160	393	371	530	141	405	377	3242	6462
4	5	3	4	4	5	3	4	4	36	72

平成 26 年度関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技(中条ゴルフ倶楽部)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 9 月 24 日、25 日、30 日、10 月 1 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行くこと(各日 8:00~17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、中条ゴルフ倶楽部(0254-45-3636)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 33 名までの者に本年度日本ミッドシニアゴルフ選手権競技(11 月 10 日~11 日 奈良国際ゴルフ倶楽部)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 33 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10~No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13~No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16~No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
7. アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。
8. クラブハウス入場時は上着を着用すること。また半ズボンを着用する場合はハイソックスを着用すること。
9. 携帯電話のコース内への持ち込みは禁止とする。また、レストランでの使用は禁止とする。
10. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
11. 精算は各日行うこと(両日同じロッカーは使用できません。)また、キャディーバッグを持ち帰らない場合は、自己責任で、倶楽部で預かる事ができる。
12. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および9番18番グリーン周辺のみとする。クラブハウスには入場することができる。また、サンダル、ジーパン類、華美な服装などをご遠慮下さい。
13. クラブバスは運行しない。